



平成28年3月1日

報道関係各位

松本大学と新村地区合同で災害対策 「図上シミュレーション」の実施について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学では災害・防災問題を地域づくりの大きなテーマとしてとらえ、具体的な取り組みを進めているところですが、このたび松本市新村地区との間で締結した「地域づくりに係る包括連携に関する協定」に基づく最初の連携事業として、「地域の防災」をテーマにした地域課題研究(PBL型授業)の一環で「図上シミュレーション」を実施いたします。

災害時に備え、近隣地区の住民と連携できる態勢を整えておくために、本学では「防災士養成講座」を開講しているほか、昨年8月には新村地区と合同で防災訓練を実施しました。今回は、PBL型授業を履修し、防災士の資格をもつ学生と、地区住民がともに図上で行動フローを確認し、今後の、防災マニュアル作成につなげていく予定です。

つきましてはご多忙のところ誠に恐縮ですが、報道関係各社を通して地域の皆様に広くご紹介いただきたく、取材をよろしくお願いいたします。

敬具

記

日 程： 2016年3月7日(月) 9時00分～11時30分(予定)

場 所： 松本大学 5号館 512教室

参加者： 松本大学学生・教員・新村地区消防団・新村地区住民等を予定

内 容： 地域の防災をテーマにしたPBL型授業の一環で

図上シミュレーションを実施

以上